

第一回奈良県・市町村長サミット  
令和三年八月二日

(杉中危機管理監)



©NARA pref.

奈良県の  
コロナ感染症対策

本県は、大阪府の影響を強く受けることがわかっていますが、本県での感染者発生の傾向に即した感染拡大防止策を講じる必要があります。

奈良県では、7月11日までを期限としていた「緊急対処措置」を大阪府における「まん延防止等重点措置」の延長とあわせて、8月22日まで今後も継続し、警戒を怠ることなく、危機感を持って事態に対処することとしました。

大阪府では、感染再拡大の兆しが現れており、奈良県においても機動的に対処できるように、第5波に備える必要があります。

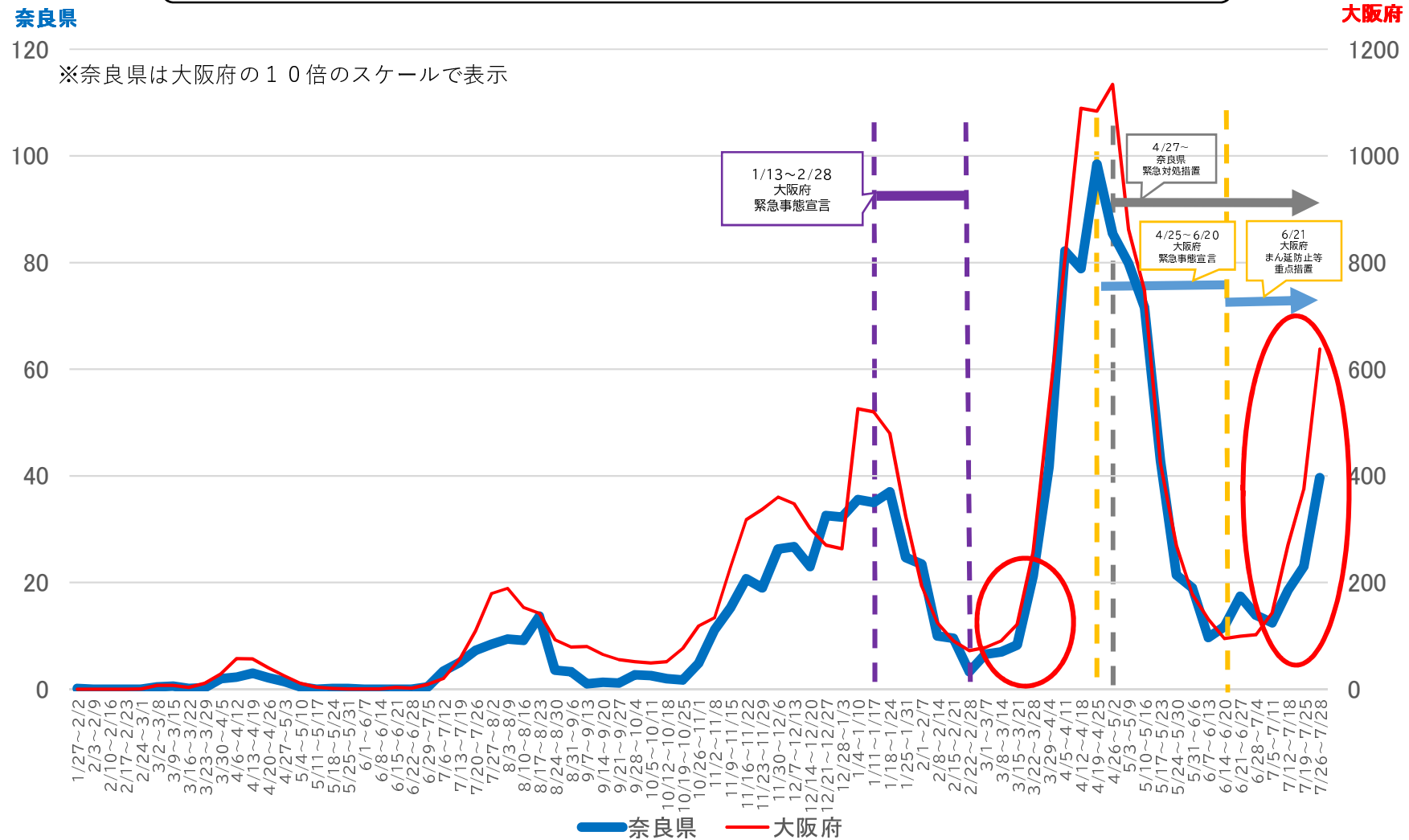
さらに、感染の再拡大にも対応できる**現在の水準の医療提供体制を堅持**し、感染拡大抑制の切り札となる**ワクチン接種を着実に進める**とともに、**感染動向の変化にも注意**をすることとし、市町村と連携して、引き続き、強力に対策を実行していきます。

県民の皆さまには、感染の収束に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

# 1. 最近の感染の傾向

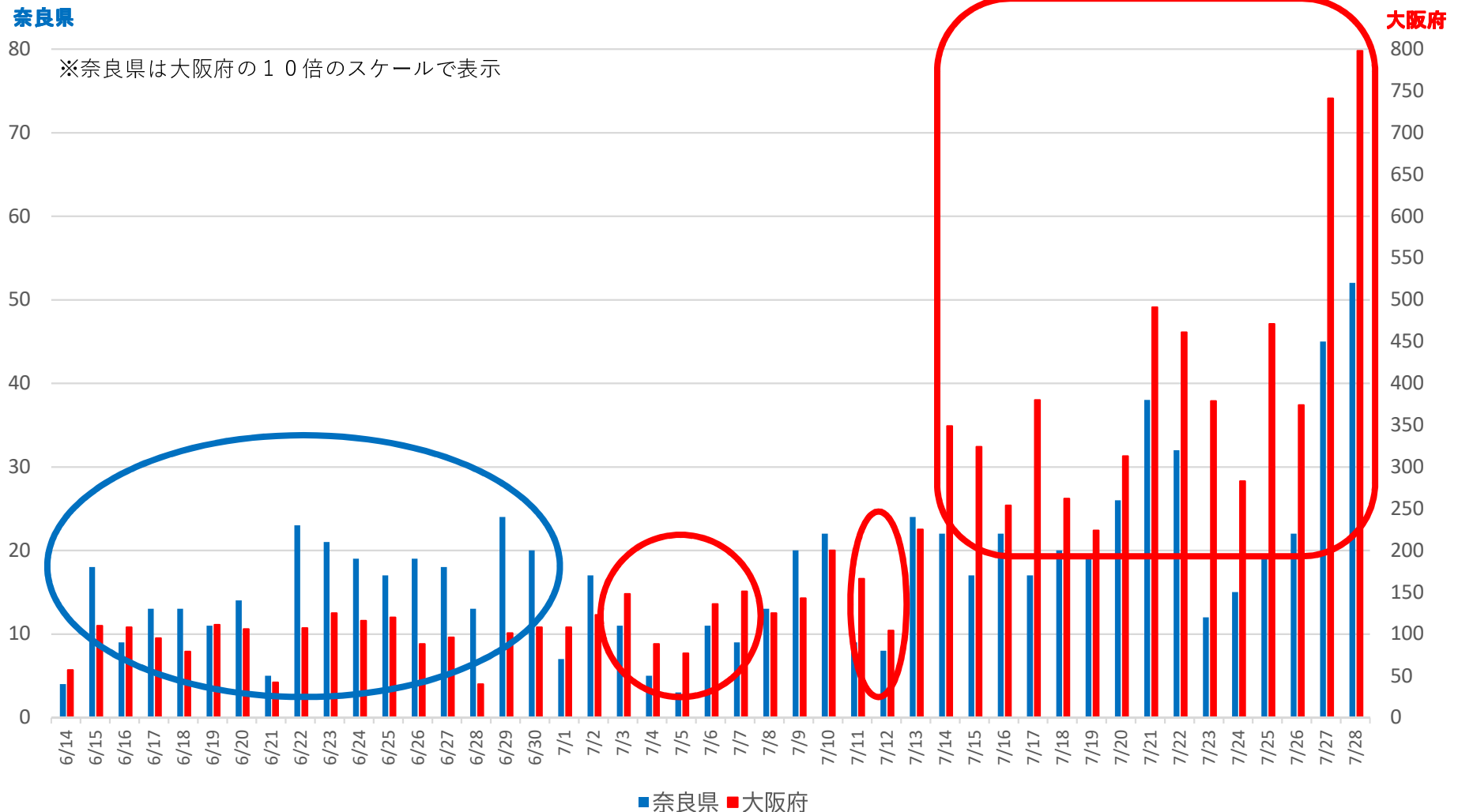
- ・奈良県の新規感染者数は、大阪府の概ね1/10で同期化することが分かっています。
- ・5月中旬以降、新規感染者の発生数は落ち着いていた時期もありましたが、再び**増加の局面**に入ったと見られるため、注意が必要です。

大阪府と奈良県の感染者数の推移(発表週別の1日平均)  
令和2年1月28日～令和3年7月28日



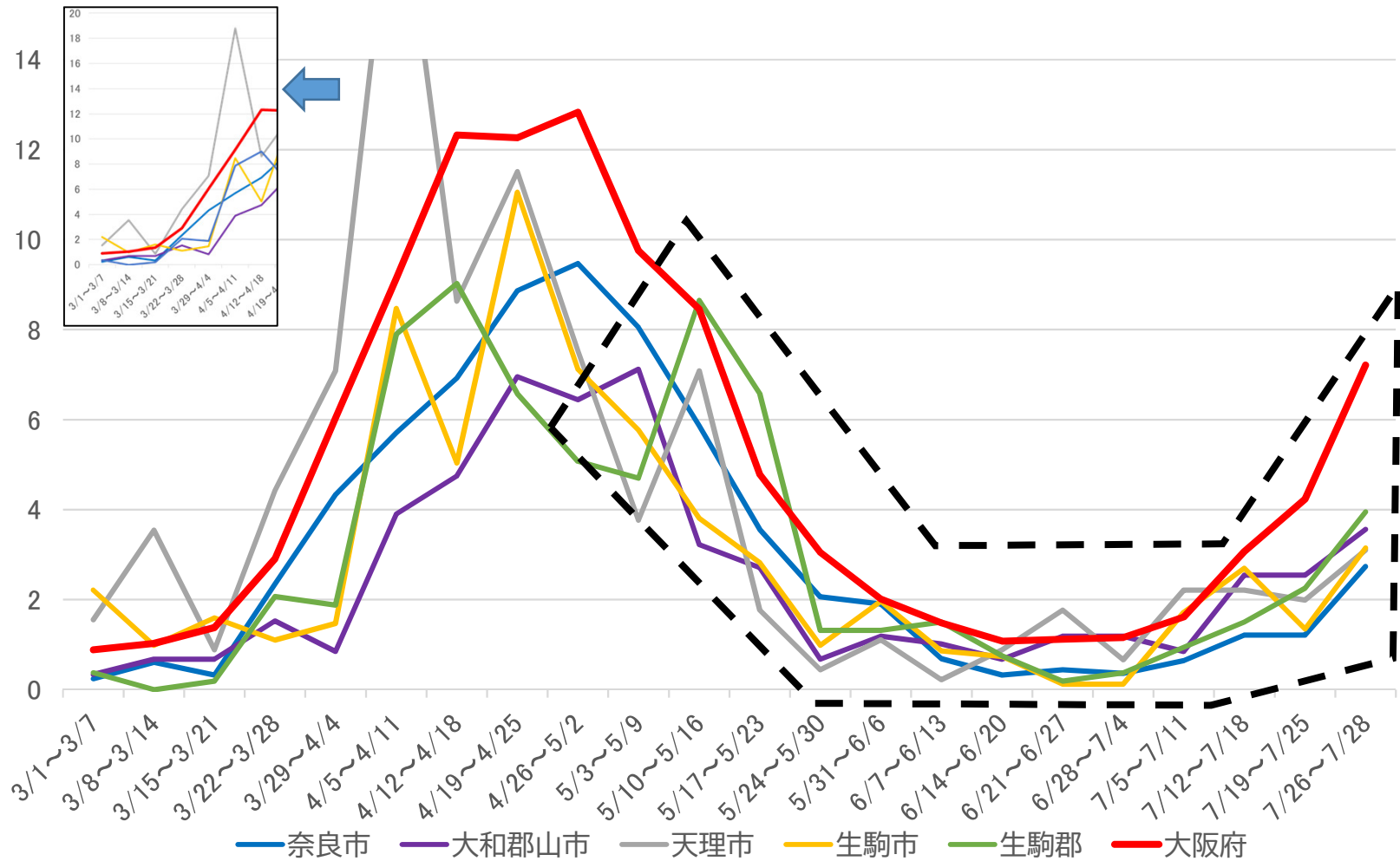
6月中は大阪の1/10を上回る日が多く見られましたが、7月に入ってから大阪が奈良の10倍を上回る日が多くなっています。

大阪府と奈良県の感染者数の発表日別推移(6/14~7/28)



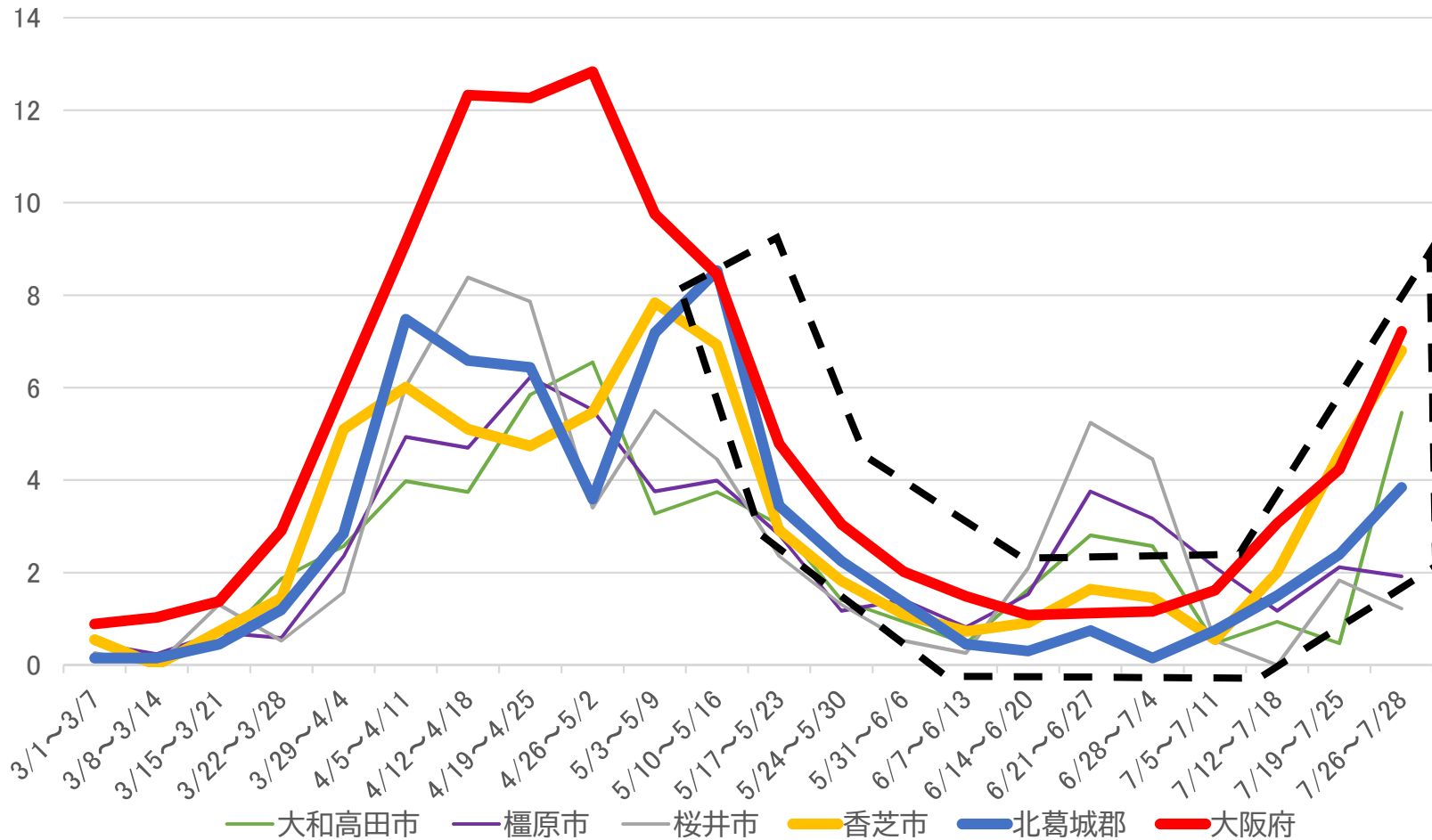
県北西部に位置する奈良市及び郡山保健所管内の主な市郡は大阪との連動が強い状況です。

奈良市、郡山保健所管内の主な市郡別感染者数の推移  
 (発表週別の人口10万人あたり感染者数(1日平均))



中和保健所管内でも大阪寄りに位置する香芝市、北葛城郡は大阪との連動が強い状況です。

中和保健所管内の主な市郡別感染者数の推移  
(発表週別の人口10万人あたり感染者数(1日平均))

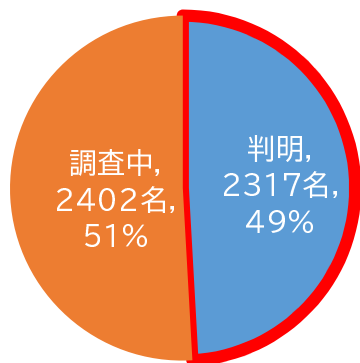




感染の三類型では、7月12日以降は家庭内感染が半数強を占めるに至っています。

### 感染の状況(三類型) (3月1日～7月27日)

(令和3年3月1日～6月13日)  
4,719名

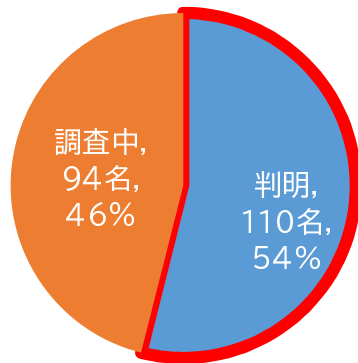


判明の内訳  
2,317名

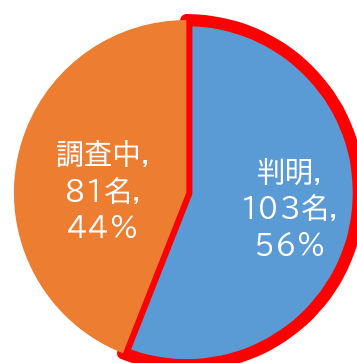
(令和3年6月14日～6月27日) (令和3年6月28日～7月11日)

204名

189名

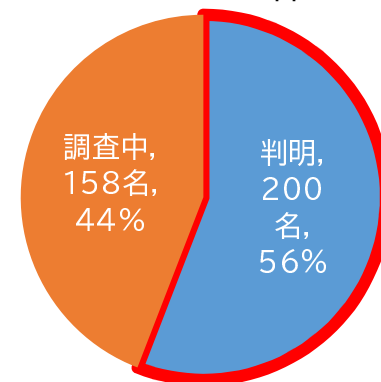


判明の内訳  
110名

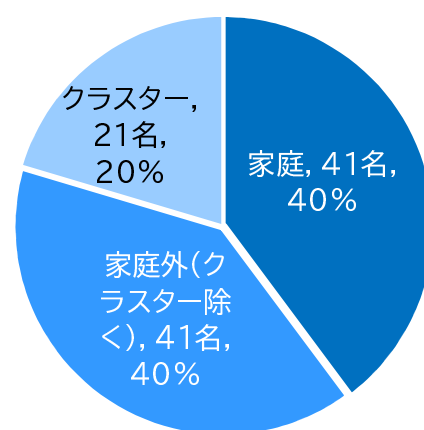
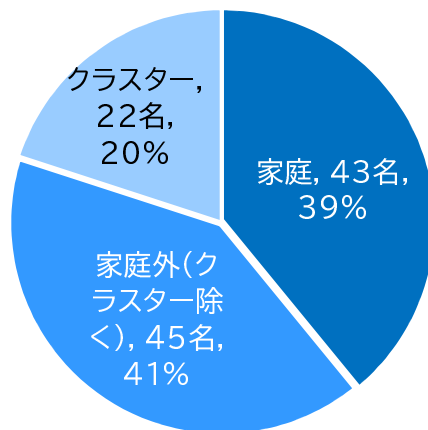
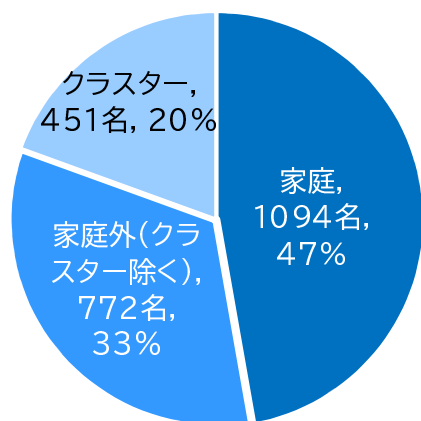


判明の内訳  
103名

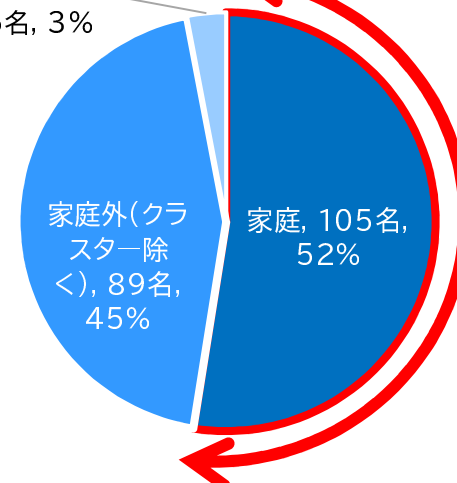
(令和3年7月12日～7月27日)  
358名



判明の内訳  
200名



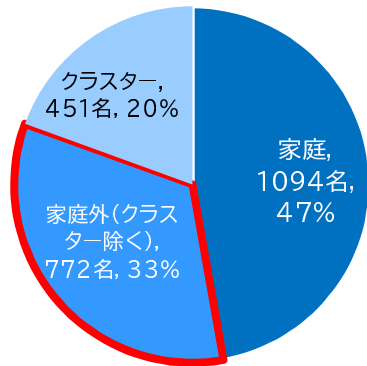
クラスター,  
6名, 3%



家庭外感染のうちの1次感染は、6月中下旬ごろは減少していましたが、7月以降増加しています。

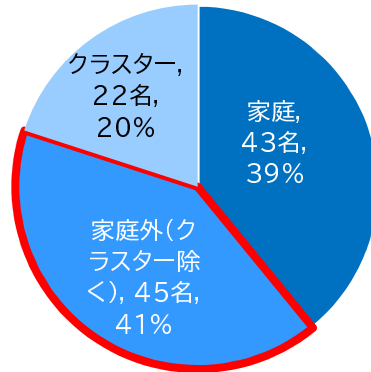
### 感染の状況(1次・2次以降内訳) (3月1日～7月27日)

(令和3年3月1日～6月13日)  
判明 2,317名



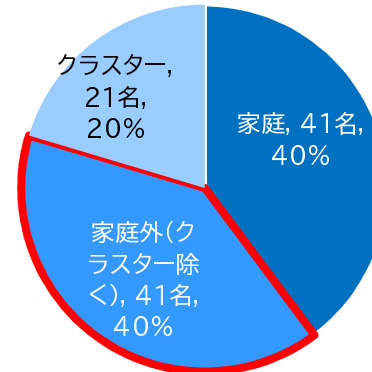
家庭外感染の  
1次・2次以降別内訳  
772名

(令和3年6月14日～6月27日)  
判明 110名



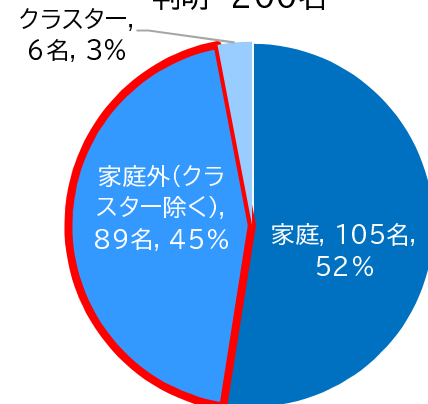
家庭外感染の  
1次・2次以降別内訳  
45名

(令和3年6月28日～7月11日)  
判明 103名

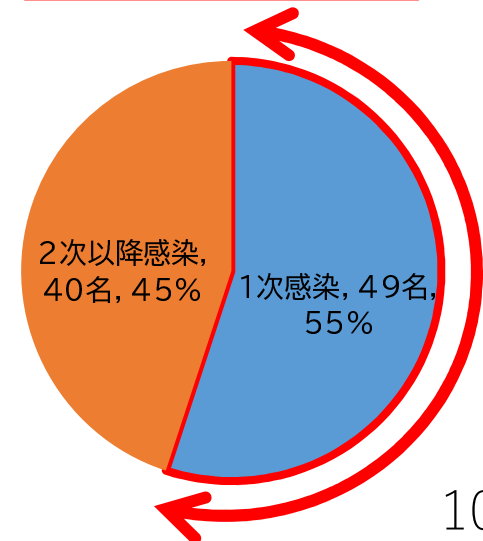
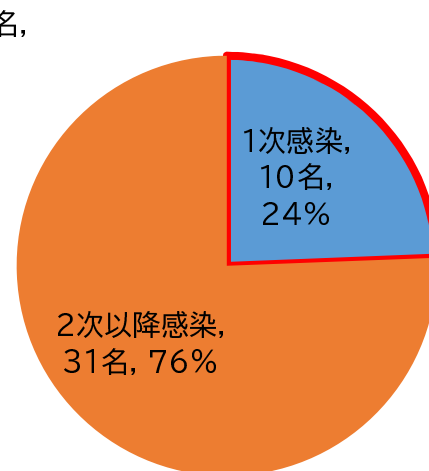
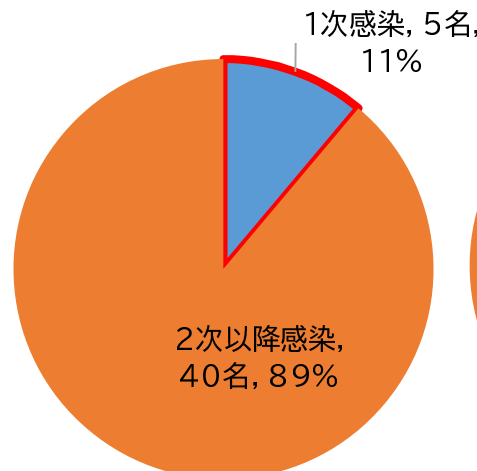
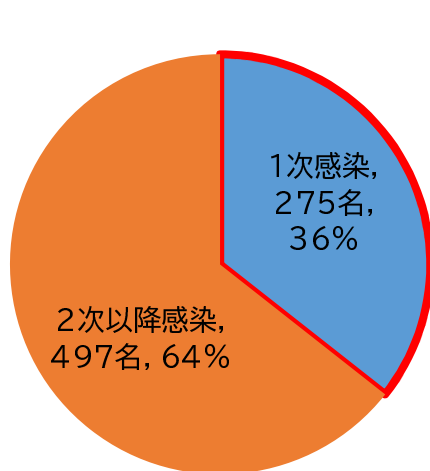


家庭外感染の  
1次・2次以降別内訳  
41名

(令和3年7月12日～7月27日)  
判明 200名

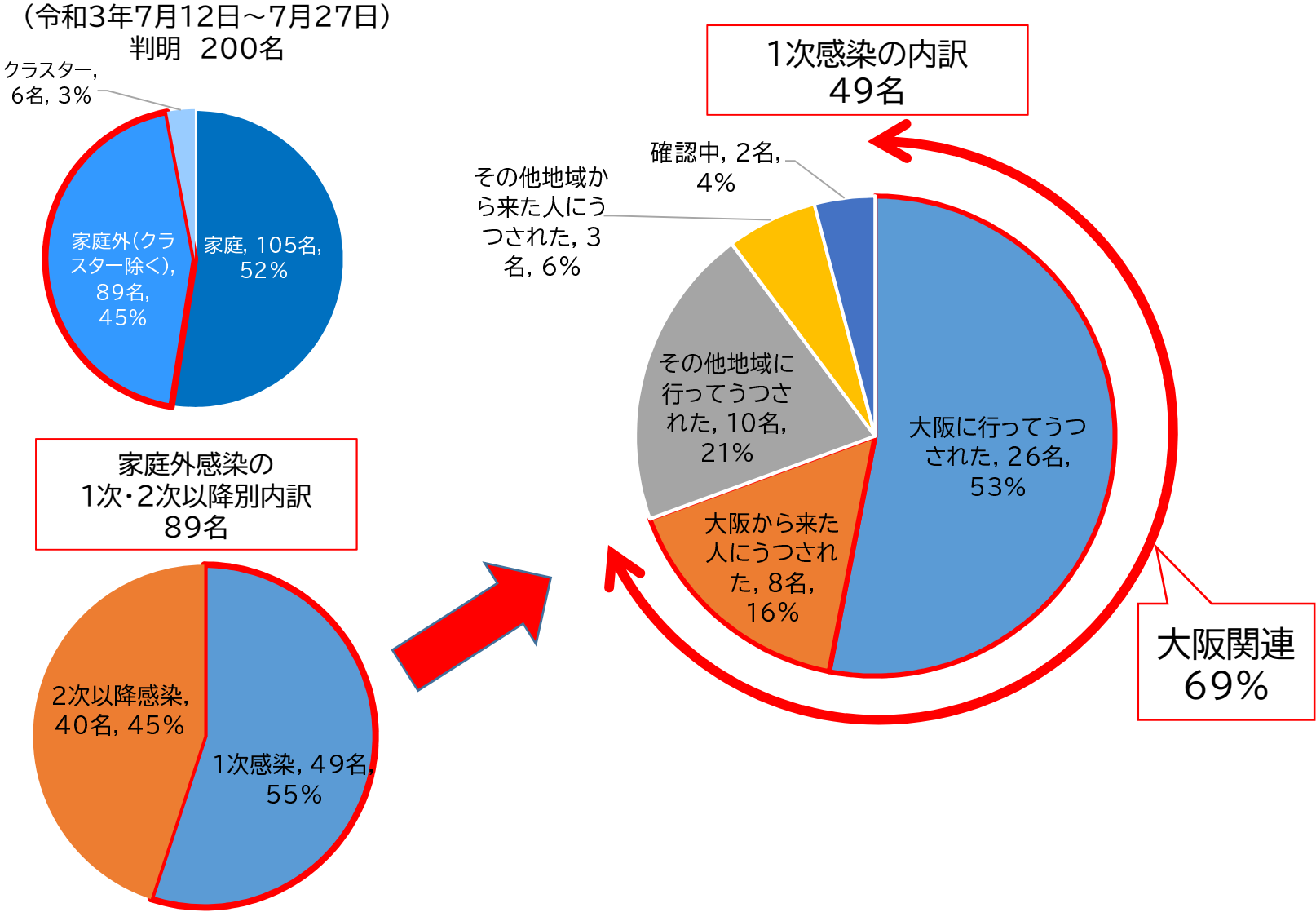


家庭外感染の  
1次・2次以降別内訳  
89名



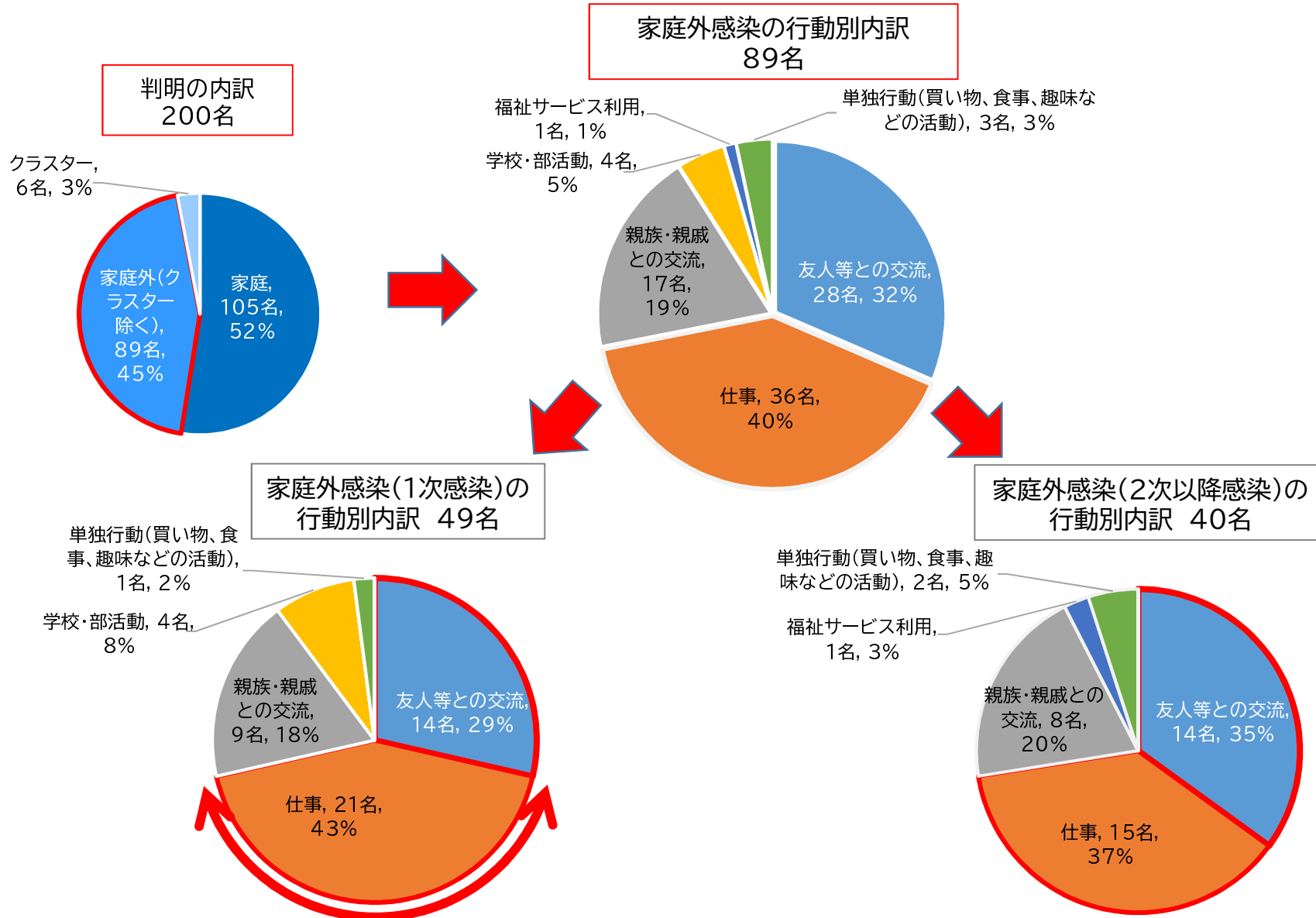
1次感染の内訳をみると、7割が大阪関連です。  
大阪で感染者数が増加していることをふまえると、特に注意が必要です。

### 感染の状況(1次感染の内訳) (7月12日~7月27日)



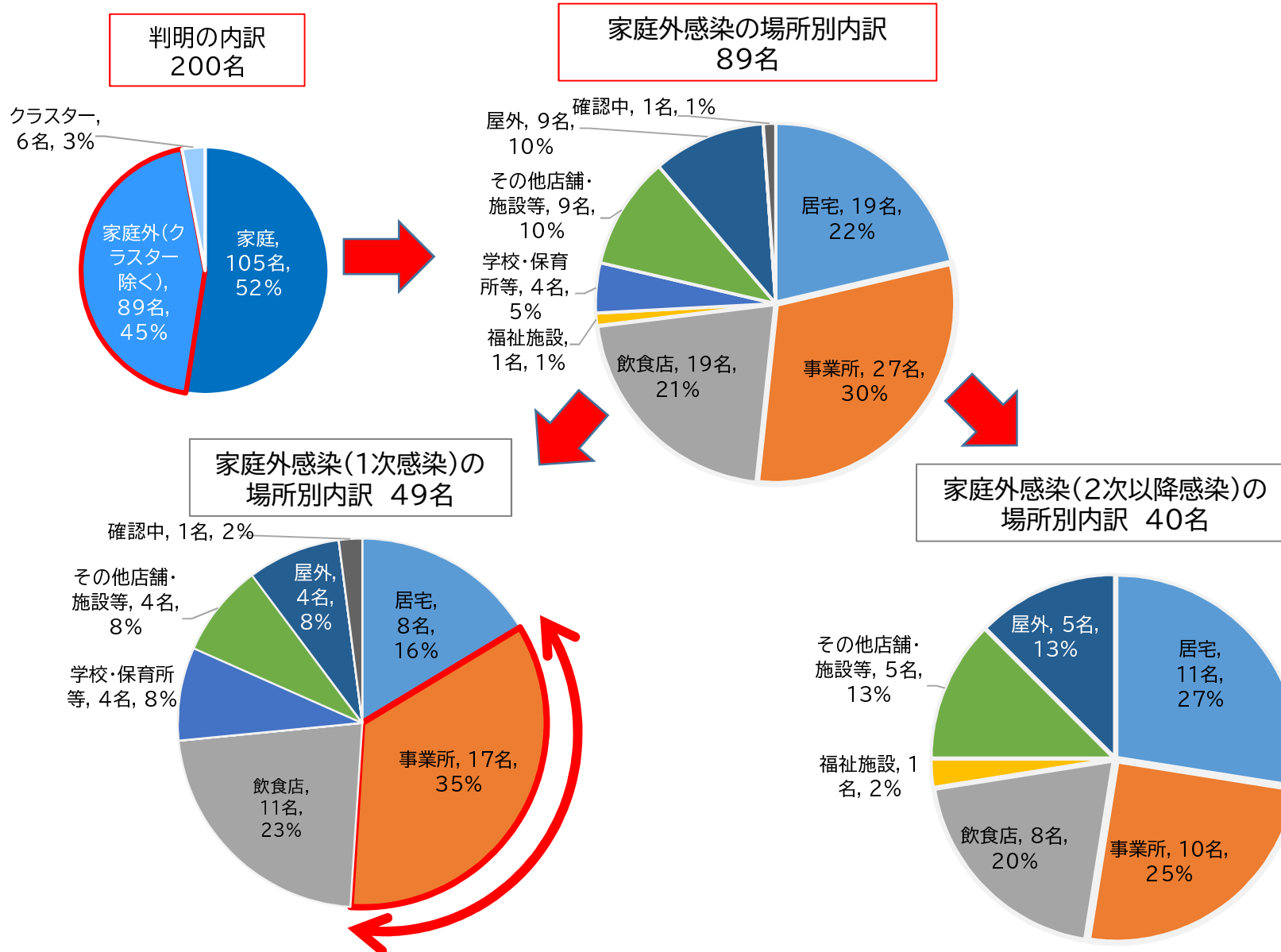
家庭外感染の行動別では、友人等との交流及び仕事の2大類型が大部分を占め、特に1次感染では仕事が1/2近くを占めています。

### 感染の状況(行動別) (7月12日~7月27日)



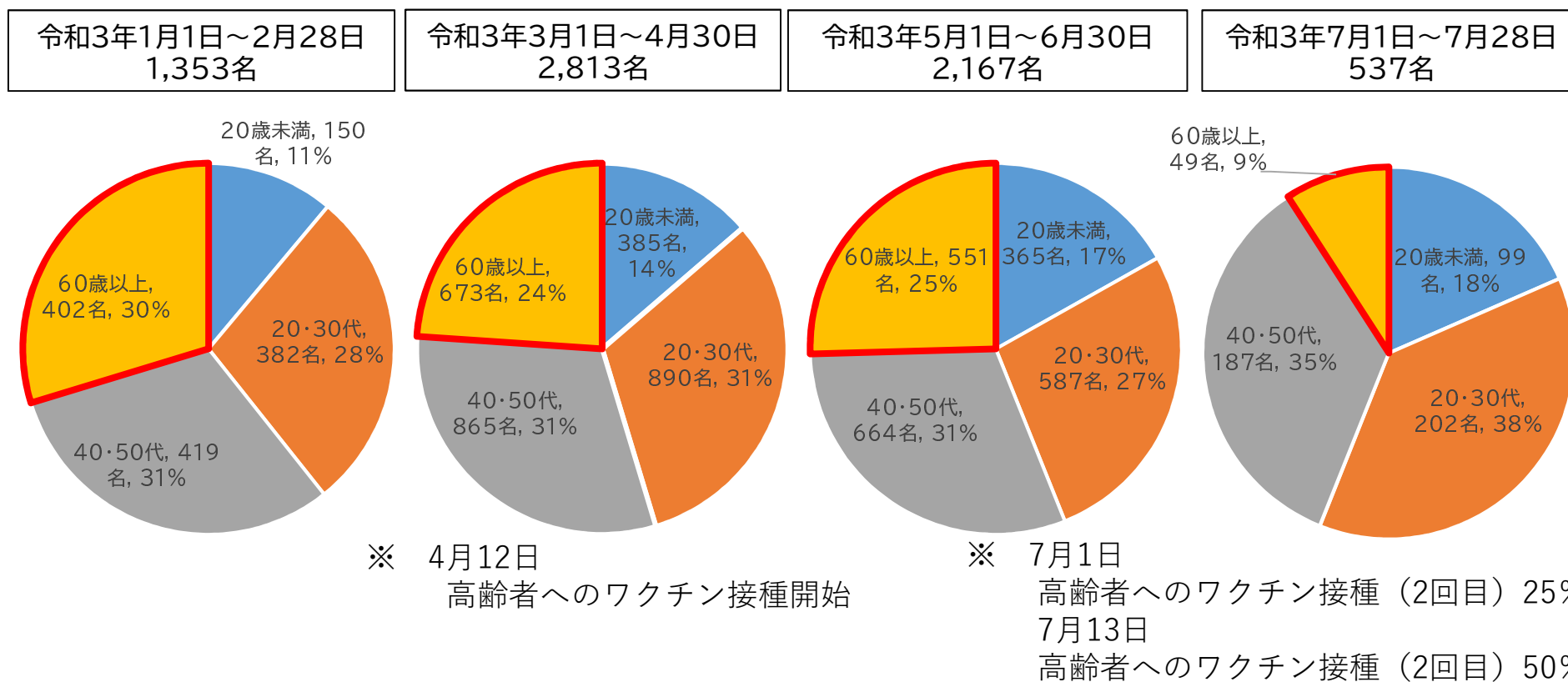
家庭外感染の場所別では、**事業所**が多いことが特徴です。

### 感染の状況(場所別) (7月12日~7月27日)



感染者に占める60歳以上の者の割合は今年1月以降6月までは約1/4前後で推移していましたが、**高齢者のワクチン接種が進んできた7月以降は1割**となっています。

## 感染者の年代別割合

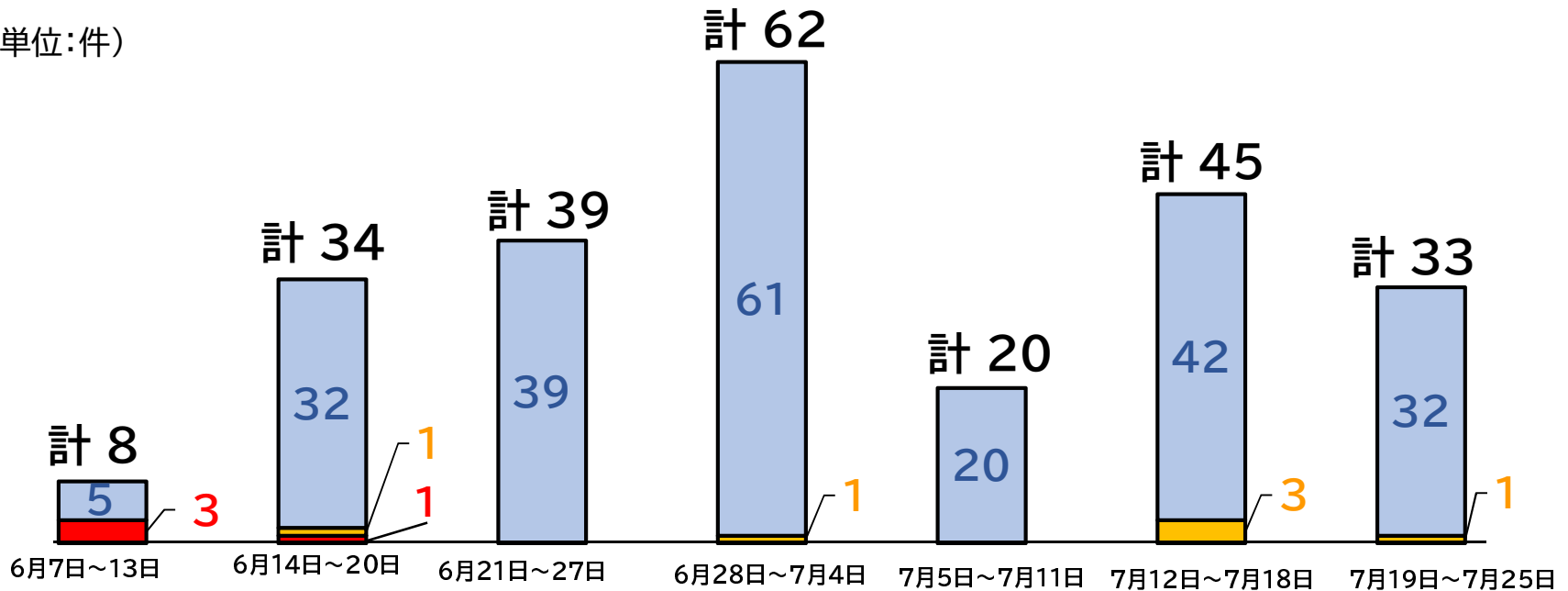


# デルタ株の状況には、注意が必要です。

## 奈良県の変異株(デルタ株)の状況

記載の数値(計)は、変異株に関するスクリーニング検査数を示しています

(単位:件)



■デルタ株確定    ■デルタ株疑い(L452R陽性)    □デルタ株陰性(L452R陰性)

※件数は、変異株に関するスクリーニング検査を実施した日を基準に集計

※「デルタ株確定」は、国立感染症研究所で遺伝子解析を行い、デルタ株であることが確定した数

※「デルタ株疑い(L452R陽性)」及び「デルタ株陰性(L452R陰性)」は、PCR検査の結果が陽性で、かつ、遺伝子解析が可能なウイルス量を有する検体について、県保健研究センター、奈良市保健所及び民間検査機関でL452R変異に関するスクリーニング検査を実施した数

## 2. 奈良県の対策



## 〔1〕 最新の感染傾向をふまえた感染防止対策

### (1) 大阪との往来における感染防止対策

大阪において、感染拡大の兆しが見られます。

また、1次感染の割合が増えています。その中でも、大阪由来が約7割を占めています。

ベッドタウンの性格が濃い奈良県では、大阪との往来に注意が必要です。

- ・不要不急の大阪との往来は避けましょう。
- ・仕事や学校で大阪に行くときでも、寄り道せずにまっすぐ帰りましょう。

### (2) 仕事における感染防止対策

仕事や事業所での感染が多くなっています。

- ・体調不良時は、出勤しない。
- ・換気、マスクの着用を徹底しましょう。

### (3) 親しい仲間うちにおける感染防止対策

感染したときの行動では、友人等との交流が多くなっています。

- ・感染が拡大している地域での飲み会、旅行、パーティーをできるだけ自粛しましょう。
- ・親しい仲間うちでも、マスクを着用せず対面する機会を徹底的に避けましょう。
- ・友人との飲食は、きちんと感染対策をしている店舗で。
- ・多人数、長時間は避け、大声での会話はしない！

### (4) 家庭における感染防止対策

これまでの傾向から、今後、家庭内感染の増加が予想されます。

引き続き、家庭へ感染を持ち込まない・家庭外へ持ち出さない配慮が必要です。

同居家族がひとりでも体調不良なら、

基本の対策

家族全員、自宅待機の徹底

家庭では、過ごす場所と、過ごす時間を、ずらしましょう

空間・時間・物の  
共有がある場合

家の中でも、マスク・消毒・換気を徹底

## (5) 夏休みは、県内で家族とすごしましょう

これから、連休や夏休みで、移動・交流の機会が多くなります。

夏休みは、県内で家族とすごしましょう。

### ➤ 帰省する場合は

- ・帰省する前は、余暇活動を控えましょう。
- ・帰省したら、家族で静かに過ごしましょう。
- ・ふだん同居していない人とマスクを外した状態での対面は、避けましょう。

## 〔2〕 県内感染拡大の防止対策

### (1) 飲食店での感染拡大防止

① 滞在時間の対策、② マスク着用の対策、③ 設備面での対策を徹底しましょう

#### 利用者へのご注意

- ① 深酒をせず、長時間の滞在は控えてください。  
●体調が悪いときは、外出しない。
- ② 会話のときは、大声を出さず、マスクを着用しましょう
- ③ 換気がよく、座席間の距離も十分で、適切にアクリル板も設置され、混雑していない店を選びましょう

#### 事業者へのご注意

- ① 滞在時間の制限や予約制の活用などにより、同時に多数の人が集まらないようにする(2時間程度目安)。  
●体調が悪い従業員は、休ませる。  
●風邪症状などがある方は、入店をお断り。
- ② 従業員にマスクを適切に着用させるとともに、利用客に対してもマスクを着用するよう周知徹底。
- ③ 30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開するなどして十分に換気。  
パーティションやアクリル板を設ける、間隔をできるだけ2m(最低1m)あけて横並びで座るなど、配置を工夫。  
●手指消毒の徹底、利用客が入れ替わる際に共用物品を丁寧に消毒。

## 感染防止対策を実施する飲食店・宿泊施設の認証制度

・飲食店等の認証制度の普及により、安心・安全な店舗を増やし、感染拡大時期においても、休業要請・時短要請によらない感染防止対策を実施。

- 飲食店には、適切な感染防止対策を行い、安全な環境づくりをお願いします。そのために、認証制度を積極的にご活用ください。
- 県内全飲食店、宿泊施設に対して、認証制度の案内・申請書を郵送し、**認証取得のための感染防止対策の働きかけと制度説明**を電話により実施。
- **県内市町村と金融機関の窓口へ制度案内チラシを配布**し、関係先への周知を依頼。
- 認証を取得した**店舗、施設の情報**は、**県ホームページで広報**し、適切な感染防止対策が行われている店舗、施設であることを紹介中。

**お店、お宿選びの参考に！！**



(飲食店)



(宿泊施設)

○ 県が定めた基準に基づき、感染防止対策を実施する飲食店、宿泊施設を県が認証

○ 認証施設では、次のような対策が取られています。

・従業員、利用者への手指消毒の徹底

消毒設備の設置、利用者への手指消毒の呼びかけ 等

・飲食時以外のマスク着用

利用者への飲食時以外のマスク着用の周知、従業員のマスク着用の徹底 等

・テーブル間、座席間の距離の確保

1m以上の間隔の確保又はアクリル板等による遮蔽 等

・換気の徹底

1人あたり毎時30m<sup>3</sup>の必要換気量の確保又は30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開 等

・その他

従業員の健康管理の徹底、共用物品の消毒の徹底、滞在時間の制限や予約制の活用による密の回避 等



○ 認証の実績（7月28日時点）

➤ 申請件数：493件（飲食店:369件、宿泊施設:124件）

➤ 認証件数：185件（飲食店:103件、宿泊施設:82件）

（認証区分の内訳）

「☆☆☆」 113件 （認証基準の必須項目+アピール項目6項目以上）

「☆☆」 65件 （認証基準の必須項目+アピール項目3～5項目）

「☆」 7件 （認証基準の必須項目（飲食店53項目、宿泊施設62項目））

（参考）県内対象店舗・施設数 飲食店:8,696店舗、宿泊施設:742施設



## (2)学校・保育園などでの感染防止対策

・学校・保育園などに持ち込まない配慮が必要です。

## (3)社会福祉施設等におけるクラスター対策

・引き続き、社会福祉施設等に対する現地指導を行い、**クラスターの再発を防止**します。

クラスターが発生した施設に対し、医師、感染症管理看護師、県職員等によるチームにより**実地指導**を行い、感染防止策を徹底。

その後、同じ施設でクラスターは再発していません。

(令和3年度実績 26件(令和3年7月29日時点))

## (4)現在の奈良県の緊急対処措置(第5期)の内容

奈良県の実情に合わせた取組を継続します。

### ① 施設の使用制限

閉館、閉園が必要な公立施設については、県と市町村が協議して実施

公立施設の閉館、閉園について、引き続き市町村が取組の継続を検討されていることから、当該地域における県立施設の閉館、閉園を継続実施。

### ② イベントの実施

地域のイベント制限については、県と市町村が協議して対処

地域のイベントの制限について、引き続き市町村が取組の継続を検討されていることから、当該地域における県イベントの制限を継続実施。



### ③飲食店・宿泊施設の認証制度の継続

- ・5月25日から、認証制度の申請受付を開始
- ・5月31日から、認証を開始  
(全対象施設に個別に認証制度の案内を送付)
- ・引き続き**制度の周知を図り、認証制度の普及を促進**

### ④飲食店、商業施設、集客施設での感染予防の配慮

- ・業種別ガイドラインを遵守し、感染予防の配慮をしていただくようお願い

### ⑤勤務の工夫

- ・県内の勤務者、事業者に対して、在宅勤務の活用、残業抑制、時差出勤等の推進について県が改めてお願い
- ・県庁における勤務については、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、接触機会の低減を図ることを目的に在宅勤務の活用、残業抑制、時差出勤等に取り組む

### ⑥クラスター発生予防

- ・クラスターが発生した社会福祉施設、医療機関等を対象に、拡大防止のための実地指導を実施
- ・市町村の要請に応じて、実地指導を支援
- ・社会福祉施設の職員の方々などに、「持ち込まない対策」の徹底を引き続き要請

## ⑦学校での協力

- ・学校の部活動・教育実習等の制限・自粛を要請
- ・私立学校においては、公立学校の状況も踏まえつつ、部活動・教育実習等の制限・自粛を要請

## ⑧広報活動

- ・大阪など感染者が多い地域へは行かず、県内で家族と過ごしていただくようお願い
- ・まん延防止等重点措置が適用された地域の人々には、「緊急対処措置」適用期間中の、奈良県への不要不急の来訪を極力控えていただくようお願い
- ・SNS、テレビなど各種広報媒体により、感染対策に関する正確な情報を発信し、予防策の実践を呼びかける広報活動を継続

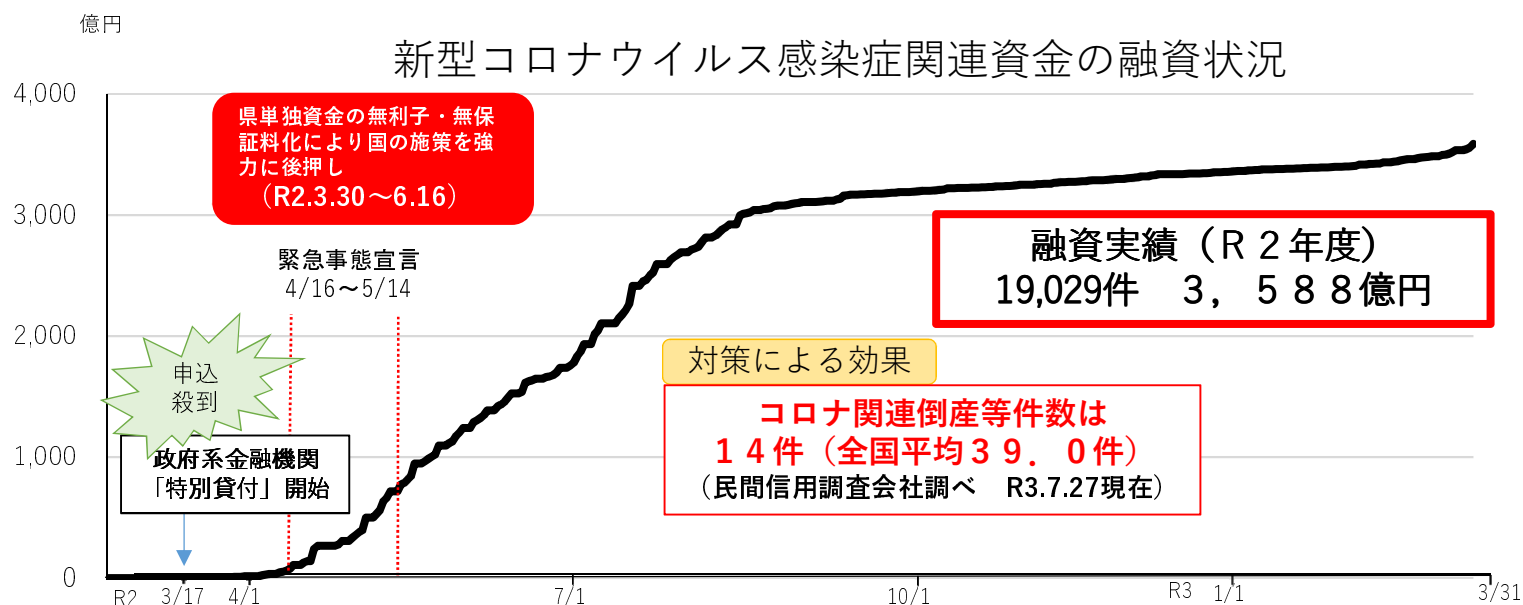
## ⑨GoToEat事業、「いまなら。キャンペーン」

- ・GoToEat事業の食事券の追加販売は、緊急対処措置期間中は停止  
(予約済みのものについて、緊急対処措置期間経過後まで発券を延期)  
(販売済みの食事券について、緊急対処措置期間中の利用を控えるよう呼びかけ)
- ・「いまなら。キャンペーン」(県民限定県内宿泊等割引)は、緊急対処措置終了後に一定の準備期間を経て実施

### 〔3〕 県内事業者等への支援

## 奈良県制度融資の状況

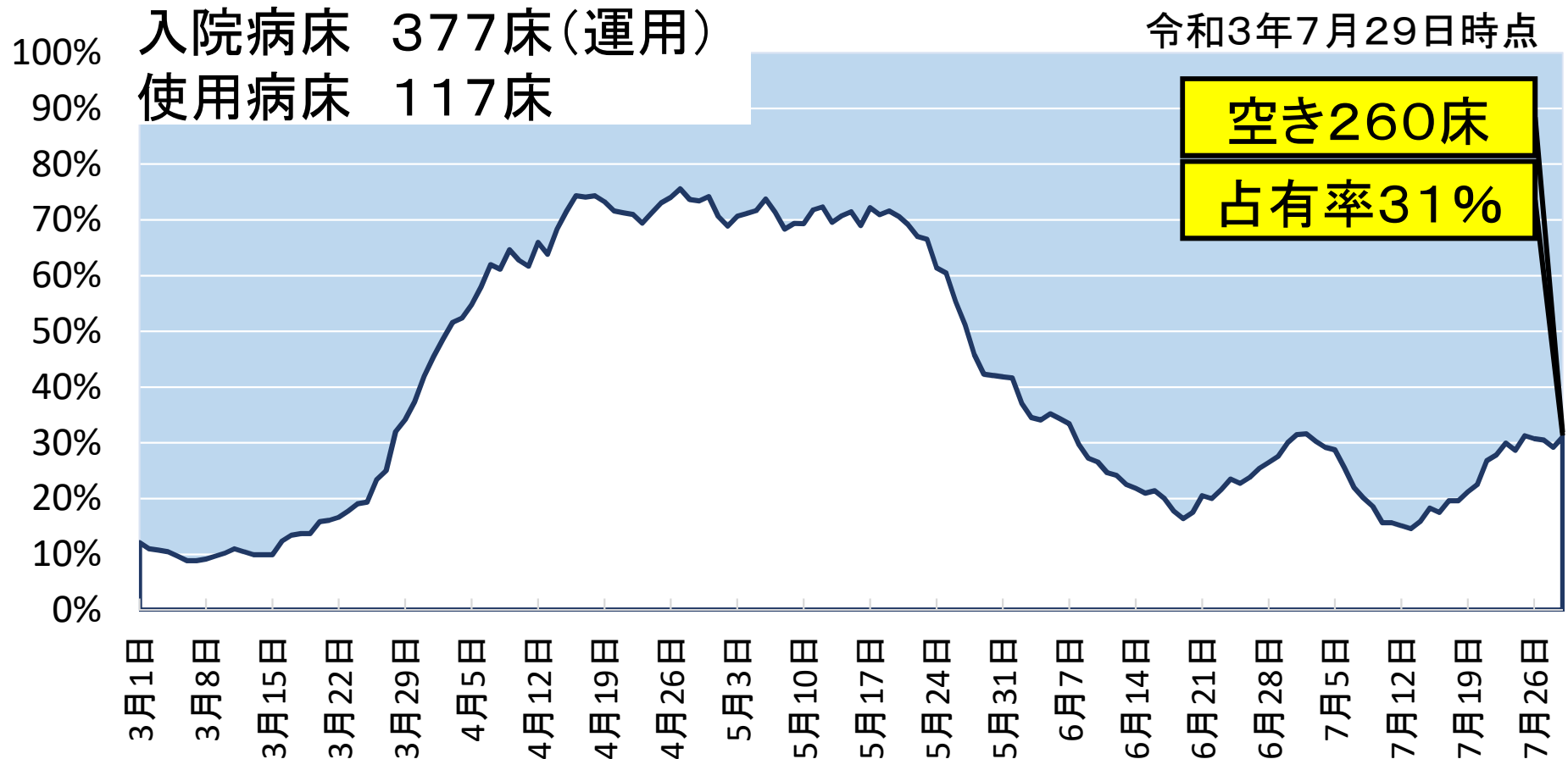
- 令和2年3月30日から**全国に先駆けて**開始した無利子・無保証料をはじめとする新型コロナウイルス感染症関連資金の令和2年度の融資実績は19,029件、3,588億円。
- 令和3年度においても切れ目ない資金繰り支援を行うため、新たに伴走支援型の資金を創設するなど、1,500億円規模の融資枠を用意。
- 県制度融資による強力な資金繰り支援により、新型コロナウイルス関連による**企業倒産等件数は14件**(全国平均:39.0件)。 ※民間信用調査会社調べ(R3.7.27現在)



## 〔4〕 医療提供体制の確保

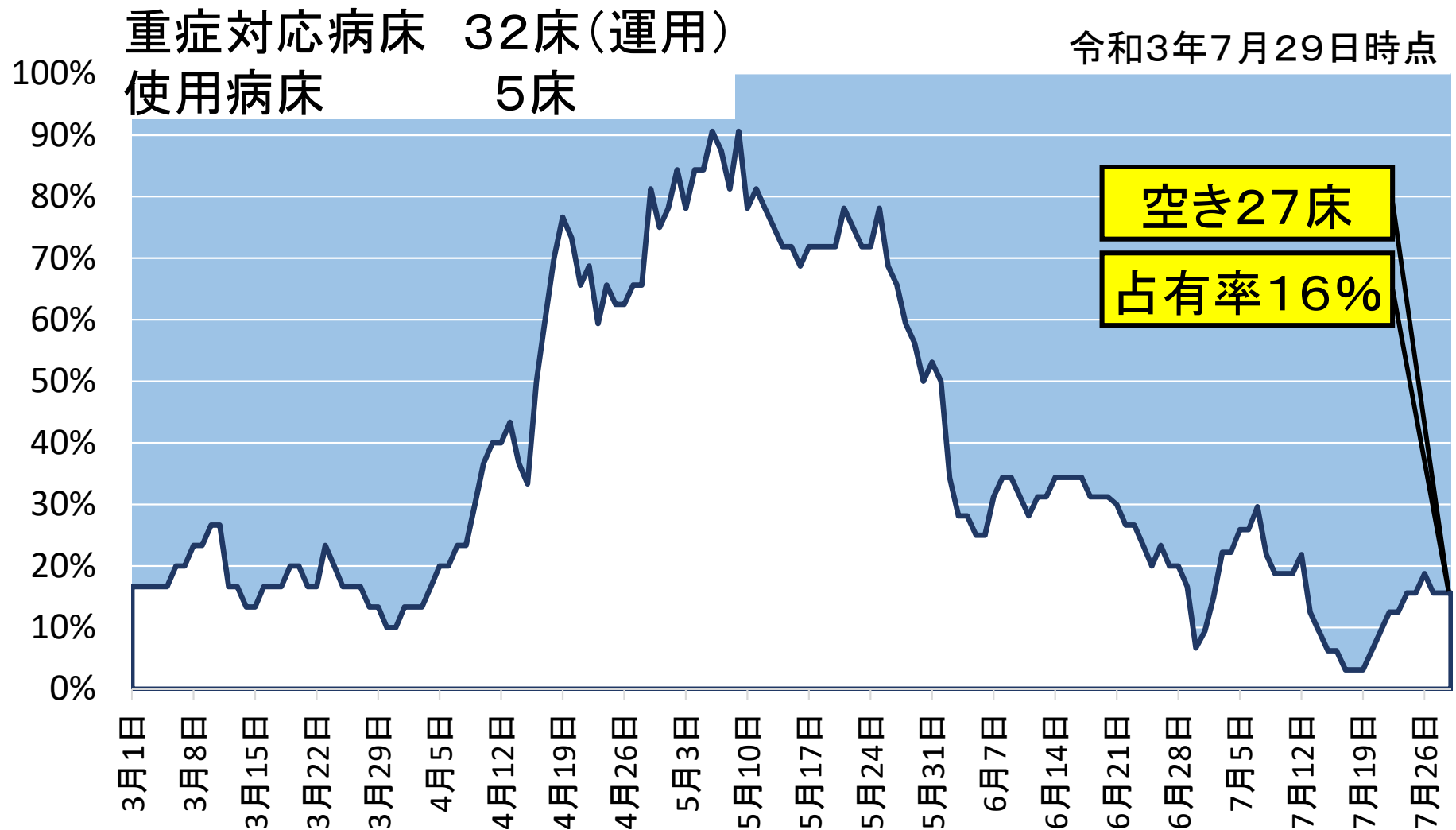
### 入院病床の占有状況

- ・奈良県では、**入院・加療が必要な方はすべて入院**していただくことができます。
- ・県内医療機関のご協力に感謝いたします。
- ・**引き続き**、新型コロナ対応病床の拡充に努めます。



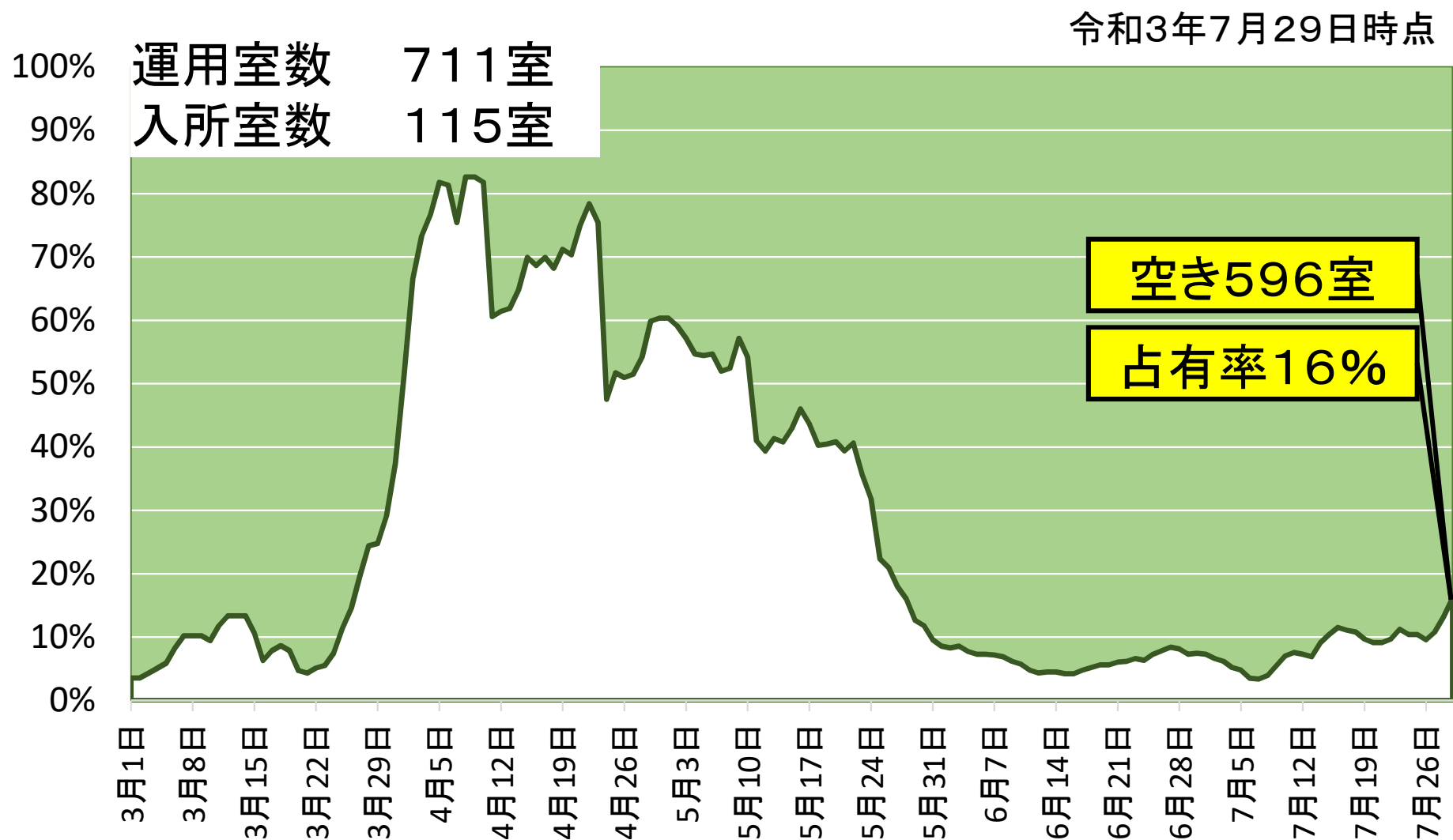
## 重症対応病床の占有状況

・奈良県では、**全ての重症患者を重症対応病床で治療**することができています。



## 宿泊療養施設の占有状況

・提供していただいたホテルと、ご協力いただいた地元の方々に感謝します。



・感染が再拡大した場合には、一時的に通常医療に使用している病床を、  
速やかに新型コロナ対応病床として運用できるようにしています。

令和3年7月29日時点

## 入院病床

(床)

病院名	確保病床数
奈良県立医科大学附属病院	80
奈良県総合医療センター	74
南奈良総合医療センター	44
奈良県西和医療センター	37
市立奈良病院	34
(独) 国立病院機構 奈良医療センター	34
生駒市立病院	16
済生会中和病院	15
民間病院 A	13
大和高田市立病院	12
(独) 地域医療機能推進機構 大和郡山病院	12
民間病院 B	12
(独) 国立病院機構 やまと精神医療センター	11
国保中央病院	9
済生会奈良病院	6
民間病院 C	6
民間病院 D	6
民間病院 E	6
宇陀市立病院	5
民間病院 F	5
民間病院 G	5
民間病院 H	2
民間病院 I	2
民間病院 J	2
<b>計</b>	<b>448</b>

## 重症対応病床

(床)

病院名	確保病床数
奈良県立医科大学附属病院	14
奈良県総合医療センター	6
民間病院 E	6
南奈良総合医療センター	2
奈良県西和医療センター	2
市立奈良病院	2
大和高田市立病院	2
<b>計</b>	<b>34</b>

## 宿泊療養施設

(室)

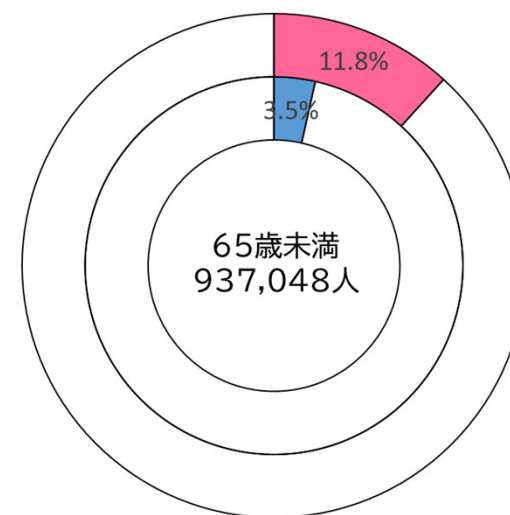
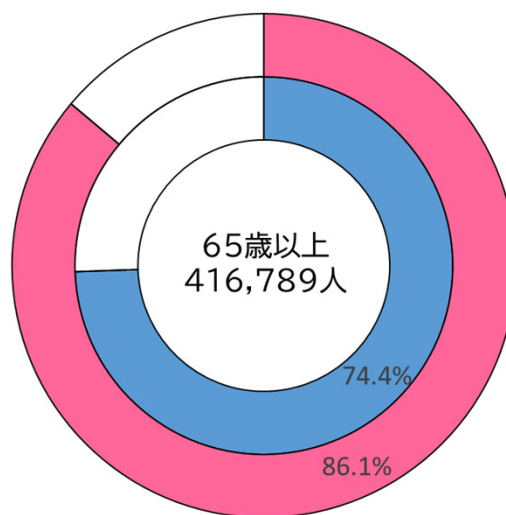
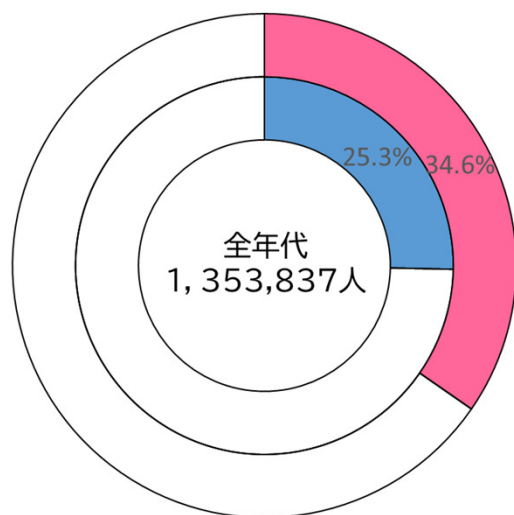
施設名	運用室数
東横INN奈良新大宮駅前	113
(旧) ホテルフジタ奈良	86
ビジネスホテル大御門	53
グランヴィリオホテル奈良-和蔵-	166
スマイルホテル奈良	148
奈良ワシントンホテルプラザ	145
<b>計</b>	<b>711</b>

## ワクチン接種状況（7月27日現在）【県全体】

全年代人口 1,353,837人  
 1回目接種済者数 469,080人  
 1回目接種率 **34.6%**  
 2回目接種済者数 343,193人  
 2回目接種率 **25.3%**

65歳以上人口 416,789人  
 1回目接種済者数 358,938人  
 1回目接種率 **86.1%**  
 2回目接種済者数 310,282人  
 2回目接種率 **74.4%**

65歳未満人口 937,048人  
 1回目接種済者数 110,142人  
 1回目接種率 **11.8%**  
 2回目接種済者数 32,911人  
 2回目接種率 **3.5%**



1回目接種済者

2回目接種済者

※上記は、ワクチン接種記録システム（VRS）の数字を集計したものです。



## 市町村別1回目ワクチン接種済者数（7月27日現在）

	全年代人口 A	1回目 接種済者数		65歳以上		65歳未満		全年代人口 A	1回目 接種済者数 B	接種率 B/A C	65歳以上		65歳未満		
		接種者数 B	接種率 C	1回目 接種済者数 D	接種率 E	1回目 接種済者数 F	接種率 G				1回目 接種済者数 D	接種率 E	1回目 接種済者数 F	接種率 G	
大和高田市	64,580	17,119	26.5%	15,653	24.2%	1,466	2.3%	山添村	3,471	1,598	46.0%	1,479	42.6%	119	3.4%
香芝市	79,272	22,318	28.2%	16,741	21.1%	5,577	7.0%	三宅町	6,842	3,155	46.1%	2,230	32.6%	925	13.5%
橿原市	121,736	34,742	28.5%	30,757	25.3%	3,985	3.3%	平群町	18,795	8,913	47.4%	6,424	34.2%	2,489	13.2%
生駒市	119,483	36,301	30.4%	28,288	23.7%	8,013	6.7%	大淀町	17,456	8,294	47.5%	5,213	29.9%	3,081	17.7%
広陵町	35,059	11,136	31.8%	8,128	23.2%	3,008	8.6%	宇陀市	29,737	15,019	50.5%	10,991	37.0%	4,028	13.5%
斑鳩町	28,338	9,100	32.1%	7,787	27.5%	1,313	4.6%	黒滝村	702	360	51.3%	314	44.7%	46	6.6%
桜井市	56,784	18,361	32.3%	15,596	27.5%	2,765	4.9%	高取町	6,722	3,535	52.6%	2,347	34.9%	1,188	17.7%
奈良市	356,027	116,416	32.7%	87,814	24.7%	28,602	8.0%	十津川村	3,224	1,845	57.2%	1,296	40.2%	549	17.0%
葛城市	37,393	12,434	33.3%	9,359	25.0%	3,075	8.2%	下市町	5,277	3,255	61.7%	2,141	40.6%	1,114	21.1%
王寺町	24,196	8,064	33.3%	6,270	25.9%	1,794	7.4%	吉野町	6,868	4,466	65.0%	3,095	45.1%	1,371	20.0%
大和郡山市	85,871	29,136	33.9%	23,739	27.6%	5,397	6.3%	明日香村	5,544	3,949	71.2%	1,935	34.9%	2,014	36.3%
上牧町	22,277	7,647	34.3%	6,761	30.3%	886	4.0%	御杖村	1,587	1,152	72.6%	802	50.5%	350	22.1%
三郷町	22,957	7,948	34.6%	6,126	26.7%	1,822	7.9%	天川村	1,373	1,014	73.9%	597	43.5%	417	30.4%
河合町	17,631	6,416	36.4%	6,062	34.4%	354	2.0%	曾爾村	1,427	1,065	74.6%	653	45.8%	412	28.9%
天理市	64,895	26,414	40.7%	15,277	23.5%	11,137	17.2%	東吉野村	1,717	1,303	75.9%	856	49.9%	447	26.0%
田原本町	31,890	13,019	40.8%	9,326	29.2%	3,693	11.6%	川上村	1,361	1,056	77.6%	666	48.9%	390	28.7%
川西町	8,565	3,513	41.0%	2,588	30.2%	925	10.8%	下北山村	884	686	77.6%	380	43.0%	306	34.6%
安堵町	7,407	3,109	42.0%	2,266	30.6%	843	11.4%	野迫川村	369	305	82.7%	164	44.4%	141	38.2%
五條市	30,107	13,141	43.6%	9,755	32.4%	3,386	11.2%	上北山村	488	418	85.7%	219	44.9%	199	40.8%
御所市	25,525	11,358	44.5%	8,843	34.6%	2,515	9.9%	計	1,353,837	469,080	34.6%	358,938	26.5%	110,142	8.1%

全年代人口：令和2年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口

※接種率は、全人口を母数として計算しています  
 ※上記は、ワクチン接種記録システム（VRS）の数字を集計したものです。

## 市町村別1回目ワクチン接種率（7月27日現在）

### 【 市 】

【接種率】 (%)

市町村名	全年代 接種率	65歳以上 接種率	65歳未満 接種率
大和高田市	26.5	78.6	3.3
香芝市	28.2	91.8	9.1
橿原市	28.5	89.2	4.6
生駒市	30.4	84.6	9.3
桜井市	32.3	88.3	7.1
奈良市	32.7	80.0	11.6
葛城市	33.3	90.6	11.4
大和郡山市	33.9	86.0	9.3
天理市	40.7	89.6	23.3
五條市	43.6	88.8	17.7
御所市	44.5	86.9	16.4
宇陀市	50.5	91.3	22.8
市計	32.9	84.8	10.7

### 【 町 】

【接種率】 (%)

市町村名	全年代 接種率	65歳以上 接種率	65歳未満 接種率
広陵町	31.8	91.0	11.5
斑鳩町	32.1	90.5	6.7
王寺町	33.3	91.7	10.3
上牧町	34.3	90.4	6.0
三郷町	34.6	87.1	11.4
河合町	36.4	91.2	3.2
田原本町	40.8	93.9	16.8
川西町	41.0	88.5	16.4
安堵町	42.0	91.5	17.1
三宅町	46.1	91.1	21.1
平群町	47.4	90.8	21.2
大淀町	47.5	90.1	26.4
高取町	52.6	90.5	28.8
下市町	61.7	88.5	39.0
吉野町	65.0	89.8	40.1
町計	39.0	90.7	14.1

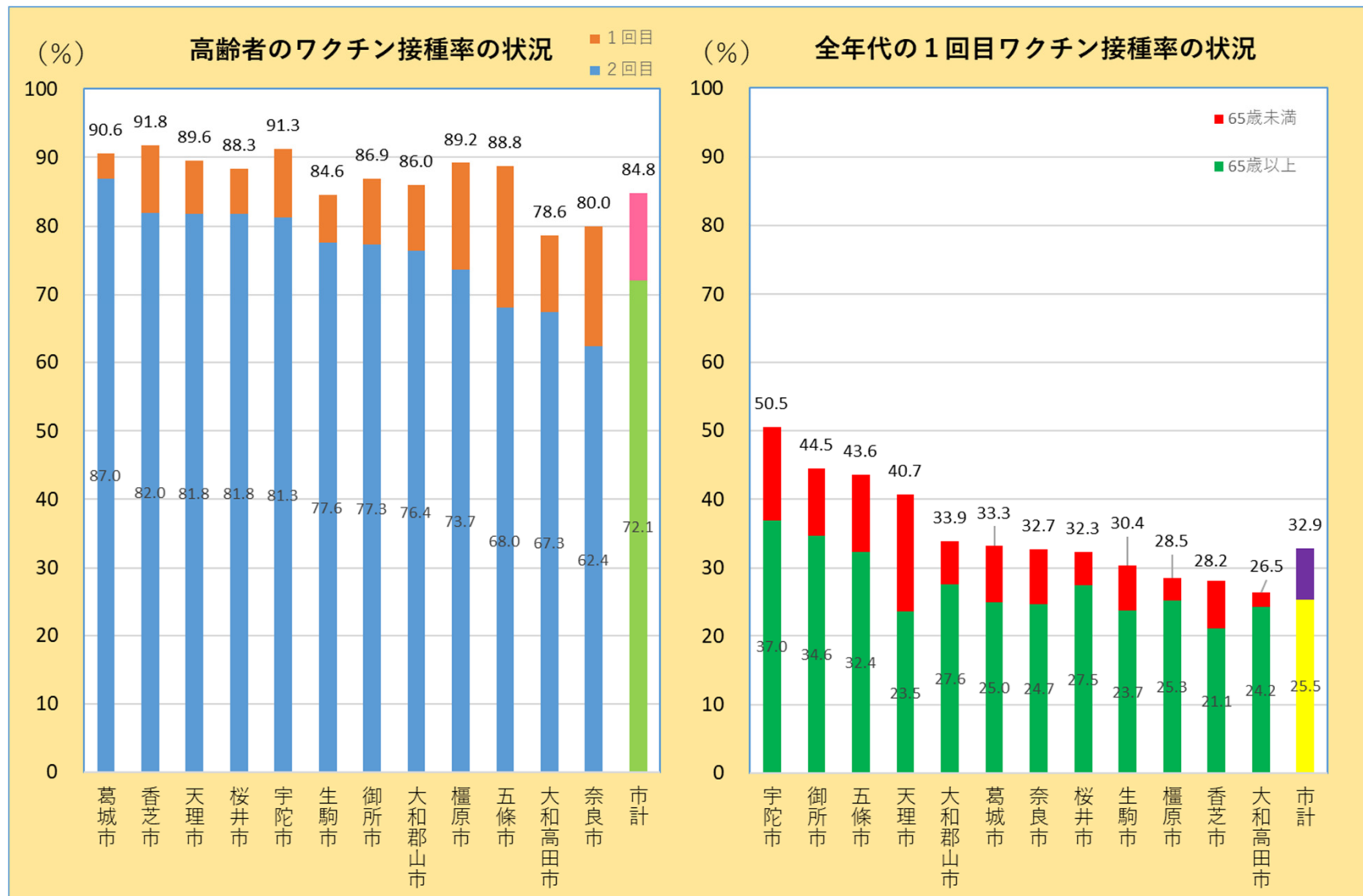
### 【 村 】

【接種率】 (%)

市町村名	全年代 接種率	65歳以上 接種率	65歳未満 接種率
山添村	46.0	91.2	6.4
黒滝村	51.3	85.6	13.7
十津川村	57.2	88.3	31.3
明日香村	71.2	90.8	59.0
御杖村	72.6	88.8	51.2
天川村	73.9	89.2	59.2
曾爾村	74.6	92.8	57.0
東吉野村	75.9	89.4	58.9
川上村	77.6	85.9	66.6
下北山村	77.6	90.3	66.1
野迫川村	82.7	88.6	76.6
上北山村	85.7	88.3	82.9
村計	66.6	89.6	46.1

※接種率は、全人口、65歳以上人口及び65歳未満人口をそれぞれ母数として計算しています。

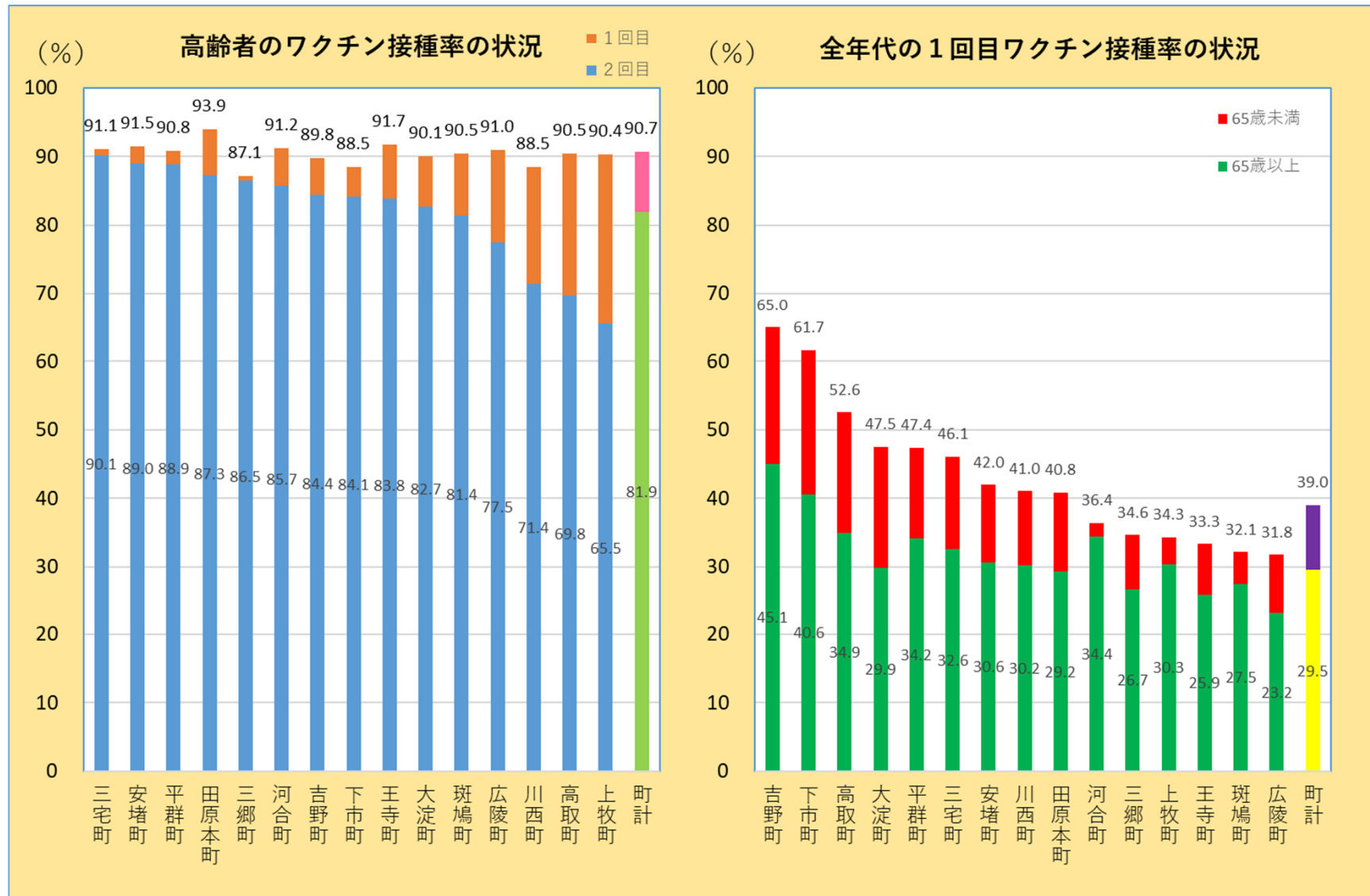
# ワクチン接種状況（7月27日現在）【市】



※高齢者の接種率は、65歳以上人口を母数として計算しています。

※全年代の接種率は、全人口を母数として計算しています。

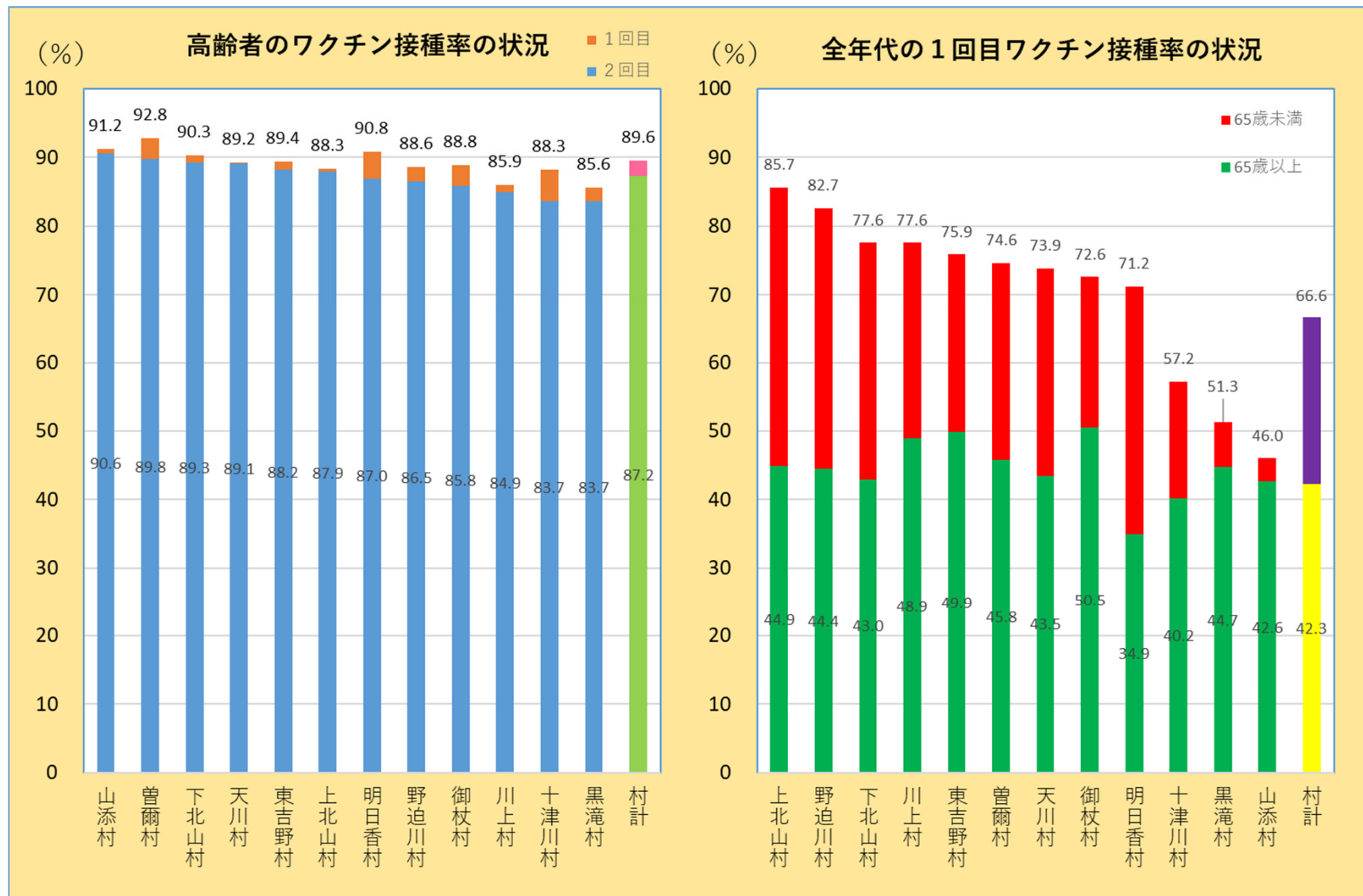
# ワクチン接種状況（7月27日現在）【町】



※高齢者の接種率は、65歳以上人口を母数として計算しています。

※全年代の接種率は、全人口を母数として計算しています。

# ワクチン接種状況（7月27日現在）【村】



※高齢者の接種率は、65歳以上人口を母数として計算しています。

※全年代の接種率は、全人口を母数として計算しています。

## 県の広域ワクチン接種会場について

- 奈良会場に加え、橿原周辺会場（中和会場）へのワクチン供給が認められました。
- 8月上旬から予約を開始し、8月中旬から接種を始めます。

### 【目的】

- ① 福祉施設、医療機関等のクラスター対策のため、関係者（家族を含む）の早期接種完了を目指す。
- ② 接種を希望される一般の方々の11月末までの接種完了を目指す。

### 【広域ワクチン接種会場（奈良会場・中和会場）の概要】

奈良会場設置場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良公園バスターミナル</li> <li>・奈良県文化会館</li> </ul> <p>※接種日に応じて、いずれかの会場を使用</p>
中和会場設置場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良県橿原文化会館</li> <li>・奈良県産業会館</li> </ul> <p>※接種日に応じて、いずれかの会場を使用</p>
接種対象者	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 県内に所在する施設等に従事する福祉・医療関係者・教員等（家族を含む）に優先予約期間を設定</li> <li>② ①の予約状況、ワクチン供給量を踏まえ、県内在住の一般の方々へ拡大</li> </ol>
使用するワクチン	ファイザー製ワクチン

※予約方法、接種日（時間）等、詳細については、決定次第、公表します。

## 64歳以下への接種券の発送について（7月16日時点）

64歳以下（12歳～64歳）への接種券の発送開始時期および発送済数について、市町村に調査。

### ①発送完了 20市町村

市町村名	発送済数	発送済率
大和高田市	38,064	100.0%
大和郡山市	47,556	100.0%
天理市	37,342	100.0%
橿原市	72,645	100.0%
御所市	12,981	100.0%
香芝市	50,543	100.0%
宇陀市	13,751	100.0%
山添村	1,480	100.0%
平群町	10,025	100.0%
田原本町	18,344	100.0%
御杖村	567	100.0%
高取町	3,382	100.0%
王寺町	14,108	100.0%
大淀町	9,823	100.0%
下市町	2,365	100.0%
黒滝村	264	100.0%
天川村	495	100.0%
野迫川村	152	100.0%
下北山村	386	100.0%
上北山村	※ 229	100.0%

### ②12歳～16歳分が未発送 14市町村

市町村名	発送済数	発送済率	未発送者
吉野町	2,839	99.4%	12歳
広陵町	30,899	99.0%	12歳～15歳
川上村	462	97.1%	12歳～15歳
曾爾村	537	96.9%	12歳～15歳
上牧町	12,245	96.7%	12歳～16歳
奈良市	198,821	95.5%	12歳～15歳
三宅町	3,467	95.5%	12歳～15歳
東吉野村	602	95.4%	12歳～15歳
明日香村	2,656	95.3%	12歳～16歳
三郷町	12,686	95.0%	12歳～15歳
五條市	15,910	94.9%	12歳～16歳
安堵町	3,269	94.5%	12歳～15歳
川西町	4,448	93.7%	12歳～15歳
生駒市	65,777	92.9%	12歳～16歳

### ③段階的に発送 5市町村

市町村名	発送済数	発送済率	段階的な発送方法
十津川村	1,000	68.8%	接種日程に併せて、会場の案内を同封し、順次発送
河合町	4,716	51.1%	混乱を避けるため、年代別に発送
桜井市	18,000	43.8%	混乱を避けるため、年代別に発送
斑鳩町	3,753	22.8%	混乱を避けるため、年代別に発送
葛城市	4,521	19.9%	混乱を避けるため、年代別に発送

※うち、218は接種会場にて手交